

問③ コロナ禍における、運営について、課題に感じていることや工夫して行っていることがあれば教えてください。

回答

- ・ 今回は子育て支援をしている方々の色々な意見や情報を聞かせていただきたいの思いがあり参加。よろしくお願いたします。
- ・ 開催日を固定せず、予約制にできる限り来たい人がいればオープンする。
- ・ LINEで育児相談を受ける。話し相手になる。
- ・ 乳幼児への支援が行き届かない。
- ・ あそびの環境設定により目が向くようになった(物より場所や環境)
- ・ 行事を通じての異年齢交流ができない。
- ・ 公が出す(ガイドライン的なもの)ステッカーやポスター?等があると素人が細かい部分まで頭を悩ませなくて良いので助かります。
- ・ お弁当のような形でも、せめて食のつながりを持ちたいと思うのですが、なかなか人が集まらないです。もう少し積極的にPRしていこうと思っています。
- ・ 今回をきっかけに足元にある身近なものに対しての視点、地域を深堀りできるような活動をしていきたい。
- ・ 午前と午後で消毒と玩具の入れ替えをしている。
- ・ 三密を避けるために、遊びコーナーを作って、分かれて遊べるようにしている。
- ・ 作って遊ぼうの作成をする時には、一斉にせず随時一組ずつ行っている。
- ・ 消毒作業にかかる時間がコロナ前に比べ要しているなので、少しでも効率のよい消毒の仕方が課題。
- ・ 支援センターが安心して過ごして頂けたり、利用者の方々の交流の場になるよう、ゆったりとした話しやすい雰囲気づくりを心掛けていきたい。
- ・ コロナの状況の変化が激しいので、今まで以上に職員間で相談、報告、連絡をこまめにするようになったし、落ち度のないように気をつけ安全で安心な支援センターであるよう努めた。
- ・ 消毒の時間設定することで、閉館ぎりぎりまでの利用者が少なくなった。
- ・ 人数制限中の看板を出しても入館して来る利用者が見られる。